

物理学系

系登録・課題演習(A/B/C)

ガイダンス

2026/2/10 13:00-15:30

プログラム(予定)

- 教務委員からの系登録に関する説明
- 各課題演習の内容の説明
(A: 13:10頃～、B: 14:00頃～、C: 14:50頃～)
- 質問受付

2026年度 系および演習等登録

実施期間: 2026年3月3日(火) ~ 3月6日(金)

方法: アンケートシステムを使用:

一般アンケート「2026年度 系および演習等登録(理学部)」

※ 詳細はKULASISの掲示「2026年度系および演習等の登録申込について」を参照。

- 系登録に必要な単位数を修得していなければ系登録はできません。系登録要件が満たないと思われる場合は、各自、集中講義を履修する等準備に努めてください。
- 登録を忘れると色々な人に迷惑がかかるので絶対忘れないこと。
- 課題演習の時間帯は、他の講義を履修することはできません
- 課題演習登録後の取り消しはできません。

物理科学系(専門分野: 物理学)

- 定員: 約82名
- アンケートへの回答方法:
Q.01で「物理科学系(物理学)」を選択 →
課題演習AとBのそれぞれについて、第1希望(Q.03, Q.04)、
第2希望(Q.05, Q.06)、第3希望(Q.07, Q.08)を
一つずつ選択。同じ課題の重複選択は不可。

【例: 第1希望 A2, B6 第2希望 A4-1, B1 第3希望 A7, B3】

A1	素粒子物理学-場の量子化-	6名	B1	相転移	6名
A2	素粒子物理学-粒子と反粒子-	6名	B2	物質の光応答	6名
A3	原子核と電磁場の相互作用 -電磁場でみる原子核の構造-	6名	B3	固体電子の量子現象	6名
A4-1/2	粒子の加速 / 高強度レーザー	6名	B4	高温超伝導	6名
A5	自然における対称性	6名	B5	プラズマ	0名 (開講せず)
A6	自然界の4つの力	6名	B6	量子エレクトロニクス	6名
A7	宇宙X線放射過程	6名	B7	低温物性・超流動	6名
A8	宇宙ガンマ線放射	6名	B8	アクティブマター	6名
			B9	ソフトマター	0名 (開講せず)

各課題の詳細は「教務連絡～令和8年度に向けて～」を参照

選考になった場合の方針(AB課題)

「教科の手引き」にある通り、系登録者決定の際には、履修状況およびその成績を参考にします。

※物理学系のコースツリーに記載されている**専門基礎科目の物理関連科目と専門科目の物理学(2200番台)**を重視します。

物理科学系(専門分野: 宇宙物理学)

- 定員: 11名
- アンケートの回答方法:

Q.01で「物理科学系(宇宙物理学)」を選択



課題演習Cでは、前期はC1を「全員に」受講して頂きます。

後期はC2～C4から一つを選択して下さい。(Q.09～Q.11)

※後期科目は8月まで変更が認められます。

各科目については「教務連絡」と宇宙物理学教室のHPの「学部教育紹介」を参照。

C. 宇宙物理学(最大収容人数)

C1. 数値計算・シミュレーション(11)

C2. 観測装置(5)

C3. 星・銀河の世界(5)

C4. 活動する太陽(5)

選考になった場合の方針(C課題)

宇宙物理学教室HPの「学部教育紹介」

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/kyomu/index.html>

のページ下部に書かれている選抜方針を参照して下さい。特に重視される科目があるので参考にしてください。

その他の注意点

卒業研究(課題研究)への登録について

「教科の手引き」に書いてあるように、課題研究への登録は当該の系・専門分野に登録している人が優先されます。

課題研究P・Q → 「物理学系、専門分野: **物理学**」に登録した人
(≡ 課題演習A・Bに登録した人)が優先

課題研究S → 「物理学系、専門分野: **宇宙物理学**」に登録した人
(≡ 課題演習Cに登録した人)が優先

例年、両専門分野ともほぼ定員一杯のため、
登録した専門分野と異なる課題研究への登録は難しい場合が多いことに留意してください。

課題演習の担当者からの説明

A1	素粒子物理学-場の量子化-	B1	相転移	C1	数値計算・シミュレーション
A2	素粒子物理学-粒子と反粒子-	B2	物質の光応答	C2	観測機器
A3	原子核と電磁場の相互作用 -電磁場でみる原子核の構造-	B3	固体電子の量子現象	C3	星・銀河の世界
A4-1 A4-2	粒子の加速 高強度レーザー	B4	高温超伝導	C4	活動する太陽
A5	自然における対称性	B5	プラズマ (開講せず)		
A6	自然界の4つの力	B6	量子エレクトロニクス		
A7	宇宙X線放射過程	B7	低温物性・超流動		
A8	宇宙ガンマ線放射	B8	アクティブマター		
		B9	ソフトマター (開講せず)		

- 各課題6分(1分程度の質問時間を確保してください)
- A → B → Cの順